

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 5 年 5 月 26 日(2023.5.26)

【公開番号】特開 2021-194084(P2021-194084A)
【公開日】令和 3 年 12 月 27 日(2021.12.27)
【年通号数】公開・登録公報 2021-063
【出願番号】特願 2020-100509(P2020-100509)
【国際特許分類】
A 63 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 63 F 7/02 320

10

【手続補正書】
【提出日】令和 5 年 5 月 17 日(2023.5.17)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与しうる特典付与手段と、

遊技者による操作の受け付けが許容されているとき、その操作対象を摸した摸画像表示を表示可能な摸画像表示手段と

を備え、

遊技者による操作の受け付けがなされると、該受け付けに応じた受付後表示が表示されうる遊技機であって、

30

前記受付後表示は、第 1 の受付後表示及び第 2 の受付後表示を含む複数の受付後表示のいずれかで表示可能とされ、

前記受付後表示が前記第 2 の受付後表示として表示される場合は、該第 2 の受付後表示が表示されている間に特定条件が成立すると、該特定条件が成立したことを契機として該第 2 の受付後表示が非表示の状態にされうるが、前記受付後表示が前記第 1 の受付後表示として表示される場合は、該第 1 の受付後表示が表示されている間に特定条件が成立しても、該特定条件が成立したことを契機として該第 1 の受付後表示が非表示の状態にされないようになっており、

前記特定条件が成立したことを契機として前記第 1 の受付後表示が非表示の状態にされない場合は、該特定条件が成立したときに特定種別の演出音が新たに出力開始されることではないが、前記特定条件が成立したことを契機として前記第 2 の受付後表示が非表示の状態にされる場合は、該特定条件が成立したときに前記特定種別の演出音が新たに出力開始される場合と、前記特定種別の演出音が新たに出力開始されない場合とがあるようになっており、

40

さらに、

前記第 2 の受付後表示に関する操作の受け付けが許容される状態においては、前記摸画像表示が表示可能とされており、

前記第 2 の受付後表示に関する操作の受け付けが許容される状態において、前記第 2 の受付後表示に関する操作の受け付けがなされておらず前記第 2 の受付後表示が表示されていないなかで前記特定条件が成立したときには、該特定条件が成立したことを契機として

50

前記摸画像表示が非表示の状態にされるようになっており、

さらに、

前記第 2 の受付後表示に関する操作の受け付けが許容される状態で表示可能とされる前記摸画像表示は、前記第 2 の受付後表示に関する操作の受け付けがなされて前記第 2 の受付後表示が表示された以降も表示状態を維持しうようようになっており、該摸画像表示と該第 2 の受付後表示とがいずれも表示状態にあるなかで前記特定条件が成立したときには、該特定条件が成立したことを契機として、該摸画像表示と該第 2 の受付後表示とがいずれも非表示の状態にされるようになっており、

さらに、

前記特定条件が成立したときは、該特定条件が成立したことを契機として前記第 1 の受付後表示が非表示の状態にされない場合と、該特定条件が成立したことを契機として前記第 2 の受付後表示が非表示の状態にされる場合とのいずれであっても、該特定条件が成立したことを契機として、前記特定種別の演出音とは異なる特別音が出力可能とされるようになっている、

10

さらに、

前記摸画像表示は、前記特定条件が成立したことを契機として非表示の状態にされる場合と、前記特定条件とは異なる条件を契機として非表示の状態にされる場合とがあり、

前記特定条件が成立したことを契機として前記摸画像表示が非表示の状態にされる場合は、前記特定種別の演出音が新たに出力開始される場合と、前記特定種別の演出音が新たに出力開始されない場合とのいずれであっても、該摸画像表示を非表示にするときに消滅演出表示が表示されることがないのに対し、

20

前記特定条件とは異なる条件を契機として前記摸画像表示が非表示の状態にされる場合は、該摸画像表示を非表示にするときに前記消滅演出表示が表示される場合と、前記消滅演出表示が表示されない場合との両方がある

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

30

【0005】

このような従来の遊技機では、遊技興趣の低下が懸念される。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

手段 1：判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与しうる特典付与手段と、

40

遊技者による操作の受け付けが許容されているとき、その操作対象を摸した摸画像表示を表示可能な摸画像表示手段と

を備え、

遊技者による操作の受け付けがなされると、該受け付けに応じた受付後表示が表示されうる遊技機であって、

前記受付後表示は、第 1 の受付後表示及び第 2 の受付後表示を含む複数の受付後表示のいずれかで表示可能とされ、

前記受付後表示が前記第 2 の受付後表示として表示される場合は、該第 2 の受付後表示が表示されている間に特定条件が成立すると、該特定条件が成立したことを契機として該

50

第 2 の受付後表示が非表示の状態にされうるが、前記受付後表示が前記第 1 の受付後表示として表示される場合は、該第 1 の受付後表示が表示されている間に特定条件が成立しても、該特定条件が成立したことを契機として該第 1 の受付後表示が非表示の状態にされないようになっており、

前記特定条件が成立したことを契機として前記第 1 の受付後表示が非表示の状態にされない場合は、該特定条件が成立したときに特定種別の演出音が新たに出力開始されることはないが、前記特定条件が成立したことを契機として前記第 2 の受付後表示が非表示の状態にされる場合は、該特定条件が成立したときに前記特定種別の演出音が新たに出力開始される場合と、前記特定種別の演出音が新たに出力開始されない場合とがあるようになっており、

10

さらに、

前記第 2 の受付後表示に関する操作の受け付けが許容される状態においては、前記摸画像表示が表示可能とされており、

前記第 2 の受付後表示に関する操作の受け付けが許容される状態において、前記第 2 の受付後表示に関する操作の受け付けがなされておらず前記第 2 の受付後表示が表示されていないなかで前記特定条件が成立したときには、該特定条件が成立したことを契機として前記摸画像表示が非表示の状態にされるようになっており、

さらに、

前記第 2 の受付後表示に関する操作の受け付けが許容される状態で表示可能とされる前記摸画像表示は、前記第 2 の受付後表示に関する操作の受け付けがなされて前記第 2 の受付後表示が表示された以降も表示状態を維持しうるようになっており、該摸画像表示と該第 2 の受付後表示とがいずれも表示状態にあるなかで前記特定条件が成立したときには、該特定条件が成立したことを契機として、該摸画像表示と該第 2 の受付後表示とがいずれも非表示の状態にされるようになっており、

20

さらに、

前記特定条件が成立したときは、該特定条件が成立したことを契機として前記第 1 の受付後表示が非表示の状態にされない場合と、該特定条件が成立したことを契機として前記第 2 の受付後表示が非表示の状態にされる場合とのいずれであっても、該特定条件が成立したことを契機として、前記特定種別の演出音とは異なる特別音出力可能とされるようになっており、

30

さらに、

前記摸画像表示は、前記特定条件が成立したことを契機として非表示の状態にされる場合と、前記特定条件とは異なる条件を契機として非表示の状態にされる場合とがあり、

前記特定条件が成立したことを契機として前記摸画像表示が非表示の状態にされる場合は、前記特定種別の演出音が新たに出力開始される場合と、前記特定種別の演出音が新たに出力開始されない場合とのいずれであっても、該摸画像表示を非表示にするときに消滅演出表示が表示されることがないのに対し、

前記特定条件とは異なる条件を契機として前記摸画像表示が非表示の状態にされる場合は、該摸画像表示を非表示にするときに前記消滅演出表示が表示される場合と、前記消滅演出表示が表示されない場合との両方がある

40

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】